



よしだつうしん

吉田通信

第50号
【2018年11月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆営業のダブルキャスト化を進めます！◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第50号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、以前、この吉田通信でも書いたことがありましたが、私たちの会社では“ダブルキャスト”を推奨しています。1人2役と言いますか、その人にしかできない仕事をなくすようにしています。その人にしかできない“シングルキャスト”の状態が良いことは何ともありません。「おれにしかできない」「私にしかできない」という状態が続けば、そのうち慣れてしまい、緊張感も損なわれ、新たな気づきもなければ、本人の成長もありません。

今、そのダブルキャスト化について、内勤部門では進んでおり、最近はさらにレベルアップするため、チェックリスト付きの手順書（マニュアル）を、社内ウェブで誰でも簡単に閲覧できるようにする取り組みも進めています。そして、そろそろ“営業社員のダブルキャスト化”にも本腰を入れようと思っています。営業社員が他の仕事もできるようにという意味ではなく、お客様であるお寺様に対し“2人体制”でいこうという意味のダブルキャストです。

現在、担当制を引いており、このお寺様には誰々、あのお寺様には誰々が担当という形なのですが、副担当も付けるようにいたします。通常、営業アシスタントという名で、社内電話対応などをし、営業をサポートするスタッフがいる会社がありますが、そうではなくて、あくまで担当と副担当の2人体制です。そうすることによって、担当が休みでも、お客様の現場にすぐに飛んでいける状態を作れるからです。

実は、これに本腰を入れようと思った理由の一つが、働き方改革です。お客様にご迷惑をかけ



ずに、かつ、営業マンに確実に休みを取らせるには、この方法しかないのです。

まだまだ営業マンには「自分のお客様！」という意識が強く働いています。もちろん、その気持ちは大切ですので、その気持ちは持ちつつ、2人で対応できる形を会社としてしっかり作っていかれたらと思っています。

◆発行者コラム◆

先日、社員5名を連れて、千葉県香取市の知り合いの会社に見学に行ってきた。車で片道4時間半。なかなか遠い場所だったのですが、行って本当に良かったです。その会社とは互に見学し合っているのですが、他社の環境整備等の取り組みを（店舗だけでなく事務所やバックヤードまで）見せてもらえるので、社員たちにも気づきが多かったようです。私から口頭で伝えるだけよりも効果的で、やはり、百聞は一見にしかずなのだと思います。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史